

ひゃくちゃん通信

第24号
平成31年2月

〒421-1221
東海フーズ株式会社
静岡市葵区牧ヶ谷2037
054-277-1667(代)

季節は冬から春に変わろうとしています。春のイメージは色でいうと、緑、ピンク、水色という様に、木々の芽生えの様に明るく色になっていく様な気がします。お元氣でお過ごしでしょうか？

「ラララ！ひゃく！起きて！いつまで寝ているの？もう春ですよ！」

「ア～まだ眠い～」アツ失礼しました！社員猫のひゃくちゃんです。こんにちは！ぼくはこの季節、外で草の上に座って春の香りを思いつき吸って深呼吸するのが大好きです。今から社長のお家のまわりの警備に行って来ます。



今年の春の新商品をご紹介します。百草水の姉妹品、真珠美人茶です。100%国産ハトムギをじっくり焙煎して、国産アコヤ貝の真珠パウダーを配合しています。香ばしくまろやかで美味しく簡単に飲み頂けます。真珠パウダーに含まれる良質なたんぱく質(コンキオリン)には、高い抗酸化作用の働きによりシミ、くすみ細胞の老化を防ぐ働きがあるのです。いつまでも美しく、若々しくありたい方におすすです。

そしてもう一つの商品は、静岡抹茶プリンです。静岡の抹茶を使用して作りました。プリン4つ入りをおしゃれな箱入りにしてありますので、ちょっとしたプチギフトにもご活用頂ける商品です。ぜひ、ご販売してみてください。

それから残念ながら昨年の台風の影響で大根が大不作で、昆布大根(8月頃)、茶の葉ぬか漬(4月頃)まで在庫がなくなり次第終了となります。ご迷惑をおかけして申し訳ございません。

ところで、春になると春の選抜高校野球の大会で、強豪の私立高校がたくさん出場している中、勝ち上がった決勝戦までいった立金足農業高校は立派でした。優勝は、さすが大阪桐蔭高校でしたが、

全国の多くの方々が感動したと思います。今年の春も球児たちの熱い闘いがとても楽しみです。

さて、今回は、会社のパートさんのご両親のお話です。ご商売は、先代から続いたお弁当屋さん！

昔は各駅停車の列車が多く、駅弁を主に製造販売していました。

多くの従業員を使い、朝早くから夜遅くまで一生懸命365日休みなしで働いたとの事です。ご両親は3人の子宝にも恵まれ、子育てをしながら無我夢中で働いたそうです。子供たちもそれぞれ成人となり、そして時代も変わり、年もとりました。夫婦で話し合いお店を閉めることになりました。今まで休みなしで働き、やっとこれで夫婦2人でのんびり温泉に行ったり、色々楽しもうと思ったのに、残念ながらお父さんは、自分で商売を閉めると決めたのですが、心の中にポツカリと穴が空いてしまい、生甲斐を失くしてしまいました。

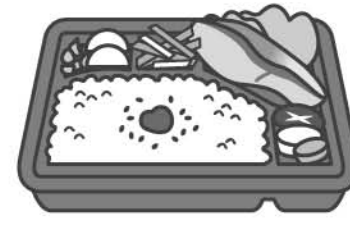
1年もしないうちに認知症になってしまい、それからお母さんの一生懸命の介護の甲斐もなく、肺炎で亡くなってしまいました。お母さんの心の中に、あの時も少し商売を続けていたらと思う気持ちと、お父



さんのいない淋しさは、いつまでも消えませんが、お母さんは、家族には内緒でお父さんの骨をほんの少し、大事に取っておいたそうです。

1周忌が過ぎ、お父さんの骨のことを娘に話したところ、娘の提案で、その骨をペンダントに入れて、いつも身につけていることにしたそうです。

いまでは、お父さんのようになりたくないとお母さんは、毎日脳トレのテキストで勉強して、自宅のまわりをウォーキングして元気に暮らしています。



医学の進歩で高齢化社会の今の日本！

皆様の中にも、お仕事をしながら介護をしたり、施設にご家族が入所されている方も、たくさんいらっしゃると思います。色々な意味で大変ですよネ。

そう言っている自分たちも老いていく中、これからどんな老後の人生が待っているのか、まったくわからないのも事実です。与えられた今日を一生懸命生き、人に対する思いやりを忘れずに、やさしい気持ちを毎日持つて生活すれば、どこかで神様が、自分にとって良い人生を送らせてくれるかもしれません。皆さんは、どう思われますか？



1年もしないうちに認知症になってしまい、それからお母さんの一生懸命の介護の甲斐もなく、肺炎で亡くなってしまいました。お母さんの心の中に、あの時も少し商売を続けていたらと思う気持ちと、お父

